

# 第4次大分県環境基本計画

## はじめに



本県は、緑豊かな山野、大地を潤す清らかな河川、変化に富んだ海岸線、日本一の源泉数と湧出量を誇る温泉資源に加え、ユネスコエコパークや日本ジオパーク、世界農業遺産など、全国に誇れる豊かな自然環境に恵まれています。

この恵み豊かで美しく快適な環境を将来の世代に継承することは、今を生きる私たちに課せられた責務ですが、地球温暖化やプラスチックごみなど環境問題の深刻化、経済社会におけるGX（グリーントランスフォーメーション）の加速など、時代の潮流は大きく変化しています。そうした変化に適切に対応す

るため、このたび新たに「第4次大分県環境基本計画」を策定しました。

本計画は、自然環境を「守る」のみならず「活かして選ばれる」視点を取り入れたことが特徴です。これまでの環境政策を継承しつつ、企業の環境対策や環境保全活動などに新たな社会的価値を付け、経済の発展も促していく取組を「グリーンアップおおいた」として展開していくこととしています。

運動の推進母体として「グリーンアップおおいた推進会議」を立ち上げ、様々な団体と連携しながら、県民の皆様日々の生活の中で見つめ直してもらいたいことを提案し、行動変容を促していきたいと考えています。

加えて、環境と経済の好循環に向け、企業や団体の取組も後押しします。大分県版カーボンニュートラルを推進し、環境貢献を通して企業価値の向上に取り組む事業者を増やして、脱炭素の取組を面的に広げ、地域の価値へと発展させていきます。また、循環経済を構築するため、リサイクル技術の社会実装への挑戦を支援するとともに、本県の豊かな自然を活用し、その魅力を発信することで、多くの人々を地域に呼び込みます。

企業や人々の環境に対する意識が高まり、環境への配慮が社会的価値を生む時代となる中、これからの環境政策においては、世代を超えて県民の皆様、企業、地域社会が広く課題を共有し、それぞれが行動変容を起こすことにより、大きな社会・経済変革のステップに繋げていくことが大切です。新たな県民総参加の運動である「グリーンアップおおいた」を進化させながら、「環境先進県おおいた」の実現を目指して取り組んでまいりますので、皆様の積極的なご参加とご協力をお願いします。

結びに、この計画の策定にあたっては、「大分県環境審議会」で慎重なご審議をいただいたほか、「おおいたうつくし作戦県民会議」の委員の皆様をはじめ、多くの県民の方々から貴重なご意見を賜りました。心から感謝を申し上げます。

令和6年10月

大分県知事 佐藤 樹一郎